「わが家・わがまち」では 交通事故を起こしません

＊――署名運動にご協力を

「わが家・わがまち」から交通事故を起こさない、また遭わないために交通安全に心がけようーと市内全戸を対象に交通安全署名運動を実施することになりました。交通安全協会などの皆さんが、十月から各家庭をまわりますので、ご協力をお願いします。

連続死亡事故発生日数〝二十日〟（県内、8／11～8／30）という記録が物語るように、最近の交通事故の発生状況には不安と恐怖を感じてしまいます。

県内の交通事故の状況は、最近大幅に増加し、今年に入って既に百四十五人（九月三日現在）の尊い命が失われ、前年に比べ四十一人（三九・四％）増加しています。この率は全国一の悲しい記録となりました。市内においても例外でなく、死者数は二〇〇％増の三名となっています。このように激増する交通事故に歯止めをかけるには、私たち一人ひとりが交通ルールを守り、市民そして県民が総ぐるみで交通安全の自覚を高めていくことが、今最も必要とされています。署名運動をぜひ成功させましょう。

手軽なミニバイクの事故も増えています

除雪参加希望業者 十月九日までに 市役所建設課へ

市では、冬期間の交通確保のため、除雪計画に従って市道の除雪を行っていますが、新たに除雪参加の希望者の募集を行います。ご希望の人は、十月九日までに登録の申込みを行ってください。

なお、登録の申込みのくわしいことは、市役所建設課（☎24―2111内線286）へおたずねください。

少年の涙
――交通警察官手記集より

昭和〇〇年十月、夕暮れが早くなった午後五時過ぎ、クラブ活動の練習を終え帰宅途中の高校生が、パート先から御数を買うため、スーパーに立ち寄ろうと横断歩道を渡っていた三十八歳の主婦をはね飛ばした。婦人は病院に収容されたが、三時間後帰らぬ人となった。翌日、線香とろう燭を持って被害者宅を訪問した。中学一年生を頭に三人の息子たちが、亡き母親の棺にすがりついて泣いていた。傍で茫然と見守る父親の目から、大粒の涙がこぼれ落ちていた。

昨日まで元気に、家事やパートに、明るく精一杯働いていた、母が、妻が、今日は棺の中である。手を合わせた私も涙をこらえることができなかった。

一方、少年の取調べは私が担当した。彼は十七歳、高校二年生。野球部のレギュラーで学校の成績は上位、両親と祖母の四人暮らし。少しばかりの田畑、農閑期は両親とも土木作業員として生計をたてている。学校が終ると家に帰って手伝いをしてもらうため、やっとのことで買ってやった原付バイク。

少年は、終始うつむき、言葉少なく話してくれたが、大粒の涙が供述調書を濡らした。

新津市内には県から認定された十六名の推進員がいますが、当日は、反射材などの視認性の実験や道路の正しい歩行といった実技のほか、推進員の任務とこれからの交通安全指導について講義を受けました。「年寄りと甘えてはいけない。自らの命は自らで守るという努力が必要」と老人パワーでがんばっていました。

老人交通安全推進員も〝がんばっています〟

正しい歩行を研修する推進員

さきごろ、市民会館で新潟県老人交通安全推進員の新津地区研修会が開かれました。

建築相談所をご利用ください

十月十一日から十七日までは、「全国違反建築防止週間」が実施されます。期間中の十五日には、違反建築一斉公開パトロールが行われます。

また、次のように建築相談所が開設されます。

□とき…十月十六日(金)の午前九時～午後四時

□ところ…新津土木事務所建築課（☎24―7111）

献血車の来市日程

献血車「ゆうあい号」が次の日程で来市します。付近の皆さんのご協力をお願いします。

□四日(日)の午前十時～正午と午後一時～三時三十分…長崎屋新津店（本町四）

□二十一日(水)の午前九時三十分～午後一時と午後二時～三時三十分…日佑電子（朝日）

人一人を死に追いやってしまった自責の念にかられる一方で、被害者に対する補償、学校を退学になるかも知れないこと、これから一生どうなるのだろうと、十七歳の少年の心は、張り裂けんばかりに切なかったであろう。私は言った。「今回の事故は、全て君の責任だ。しかし、負けてはならない。これから一生、この責任を背負って生きていかなければならない。しかし、それも運命だ。…いいか、決してくじけてはならないぞ。そして、今の気持ちを忘れるなよ。」少年は、何度も何度もうなづいた。顔を上げた。目はしっかり私の目を見ていた。ほほをつたう涙。私は心からこの少年に声援を送っていた。

お買物、ご用命は市内で

＝新製品好評発売＝

日本海名産 甘えびパイ

日本海でとれた新鮮な甘えびをパイに折込んだ風味豊かなパイのお菓子です。カルシュームのたっぷり入ったパリッとした日本海の風味をご賞味下さい。

北国小僧 登録商標® にいつ ホーサカヤ

コーヒー祭り 100g-280円 10月2日(金)・3日(土)・4日(日)の3日間

本町2 ☎22―0112

芸能祭にお出かけを

10月11日と18日 市民会館、視聴覚センターで開催

昨年の古典芸能の祭典

「新津市芸能祭」が、十月十一日(日)と十八日(日)の二日間、盛大に開催されます。

芸能祭は、古典芸能や〝ふるさと運動〟の発表の場として、今年で十四回目を迎えます。ぜひお出かけください。なお、部門別の発表会場と出演団体名は次のとおりです。

＝郷土芸能とバレエの祭典＝

日時 十月十一日(日) 十時から

会場 市民会館

出演地区名及び団体名	代表者名
田島	高橋与吉
柄目木	荒木健吾
満願寺	神田昭一
結	小栗光男
川根	蠅野稔
川口	樋口勝夫
東島	海津淮一郎
北上	深井竜吉
エンゼル舞踊学園	阿部允子

＝古典芸能の祭典＝

日時 十月十一日(日) 十一時から

会場 視聴覚センター

出演団体名	代表者名
詩吟 新津越祥会	佐藤又蔵
詩吟 龍吟会	吉田徳治郎
剣詩舞 剣豪会	吉田徳治郎

＝おどりと民謡の祭典＝

日時 十月十八日(日) 十時から

会場 市民会館

出演団体名	代表者名
中野婦人会民踊部	本間春子
鈴の会	高田郁子
ひまわり会	松田文江
ひしの実会	高橋節子
新津民踊部	伊藤清
美寿穂会	吉沢操
あやめ会	窪田ハク
宝紀民会	古川甚一郎
和美会	宮腰キイ
羽衣会	信田ナリ
葵会	伊庭ヨシ

箏曲 雅奈穂会	佐藤雅奈穂
尺八 都山流尺八研究会	井上訓
箏曲 新津高校箏曲部	蒔田恵子
大正琴 新津琴春会	大関義雄
尺八 竹祐会	高田富衛
尺八 竹龍会	斎藤英司
尺八 荻川地区尺八愛好会	青木唱山
詩吟 岳風会	阪井定三
琵琶 黎水会	時田黎水
大正琴 琴春流春星会	竹内ていこ

技芸学院民謡部	吉沢操
絹の会	木沢勝彦
東島民踊部	泉聖子
茶の花会	宮崎忠太郎
北上民踊部	木沢マサエ
福友会	土田チイ
照次郎会	坂田照夫
洲和会	田中向
雪路会	島田カズイ
福新会	五十嵐クニ
山谷民踊部	甲田セイ
松友会	荒木正平
新町婦人会	佐々木トミエ
新津越扇会	宮崎シズオ
荻島有志会	高橋春子
もみじ会	増山碩子
新津信愛病院	佐藤リウ
荻野会	笹川春夫
八栄会	鈴木タツ子
治納夫会	荒木正道

心配ごと相談の日程が変更

十月十四日に社会福祉大会が行われるため、心配ごと相談所の日程が次のように変更になります。ご注意ください。

□十月十四日(水)→十月十三日(火)

お買物、ご用命は市内で

各種ポリエチレン製袋
カレンダー・包装資材・贈答品
やまだ綜合包装
山田 日出夫
新津市新金沢町5－11
TEL (23) 1575番

あなたの安心を企画する
㈲樋口保険企画
☎22 6774
35才(男・女)
保険料月2,650円
入院日額5,000円(730日)
病気8日以上、ケガ5日以上
手術5万円・10万円・20万円
死亡 50万円
自己負担額が増大するいま、確かな備えを！
新 病気・ケガ入院保険(ほとんどの病気・ケガ保障)